

# CNニュース12月号 摂食嚥下障害看護編



知っていますか？錠剤嚥下障害



**PILL-5（ピルファイブ）と服薬ゼリーを活用しましょう**

「PILL-5」は、

錠剤（およびカプセル）の嚥下の程度を評価するアセスメントツールです  
5項目の質問に服薬の困難さや服薬時の残留感について5段階で回答します  
錠剤だけでなくカプセルにも活用できます（粉薬には適用しません）

●5つの質問で、あてはまる点数をチェックしてください。あなたがこれらの症状をどれぐらいの頻度で経験するかを○で囲んでください。

0:なし  
1:ほとんどなし  
2:時々あった  
3:頻繁にあった  
4:毎回あった

- ① 錠剤が喉につかえる  0  1  2  3  4
- ② 錠剤が胸のあたりにつかえる  0  1  2  3  4
- ③ 錠剤を飲むことに怖さを感じる  0  1  2  3  4
- ④ 錠剤を飲むのが難しく、必要な薬の全てを飲みきることができない  
 0  1  2  3  4
- ⑤ 粉砕したり、包んだりなど何かしら調整をしないと錠剤を飲むことができない  
 0  1  2  3  4

合計点数  (点)

- 合計点数6点以上
- 自記入不可
- 自記入不可のため看護師が聴取し記入

**6～11点は**

軽度から中等度の錠剤嚥下障害

**12点以上は**

中等度から重度の錠剤嚥下障害

**6点以上であれば、錠剤内服に対して嚥下障害が生じていると考えられ、形状変更や服薬方法の変更を検討する必要があります。**

**1月よりEAT-10に加えてPILL-5が導入予定です**

水での内服は  
難易度が高い  
です！



水での内服介助は、嚥下機能が低下した患者にとって誤嚥のリスクが高いです。

服薬ゼリーを使用することで、内服時の誤嚥のリスクを軽減できます。

水での内服は、液体と固形物という物性の異なるものを口腔・咽頭内で同時に処理する必要があるため、摂食嚥下のなかでも難易度の高い動作です。

ゼリーで薬を包み込むようにして、  
噛まずにそのまま丸呑みして飲んでもらいます



Q1  
粉薬の時は  
どうしたらいい？

A1  
混ぜ込まずに、ゼリー  
で包み込むようにして  
飲んでもらいます

Q2  
カプセルの時は  
中だけ出すの？

A2  
中身を出さずにカプセルの  
まま、ゼリーで包みます

Q3  
保管方法は？  
消費期限は？

A3  
開封後は要冷蔵、冷凍不可  
開封後は1週間以内に使用してください



服薬ゼリー  
(高粘度・高凝集性)

流速

適切な粘度でゆっくり通過し、嚥下反射を待つ時間を作りやすい

まとまり  
(凝集性)

薬をしっかり包み込み、食塊として一塊になる

残留リスク

薬とゼリーが一体化し、残留と誤嚥リスクを低減する

服薬ゼリー ¥378 (税込み) (2025年11月現在) 当院6F ローソンで購入できます

服薬ゼリーの使い方については、  
摂食嚥下障害認定看護師やEST (摂食嚥下支援チーム) にお問い合わせください